

一般廃棄物・産業廃棄物処理施設維持管理記録簿 [管理型] ( 2019年 8月度 )

対象期間:2019年 8月 1日 ~ 2019年 8月 31日

埋立廃棄物の種類及び数量[一般:規第4条の5の2 4号イ、産廃:規第12条の7の2 8号イ]

種 類		数量(単位)
一般廃棄物	焼却灰	1,758.030 ( t /月)
	ごみ	1,841.260 ( t /月)
	特定一般廃棄物(焼却灰)	44.830 ( t /月)
	特定一般廃棄物(ばいじん)	2,176.960 ( t /月)
	一般廃棄物 小計	5,821.080 ( t /月)
産業廃棄物	燃え殻	570.230 ( t /月)
	汚泥	1,406.990 ( t /月)
	廃プラスチック	854.340 ( t /月)
	廃プラスチック(非飛散性)	0.380 ( t /月)
	紙くず	( t /月)
	木くず	971.330 ( t /月)
	繊維くず	( t /月)
	動植物性残さ	( t /月)
	金属くず	6.220 ( t /月)
	金属くず(非飛散性)	( t /月)
	ガラス陶磁器くず	1,493.460 ( t /月)
	ガラス陶磁器くず(非飛散性)	( t /月)
	ガラス陶磁器くず(水銀使用製品)	0.610 ( t /月)
	鉱さい	30.360 ( t /月)
	がれき類	669.900 ( t /月)
	がれき類(非飛散性)	( t /月)
	動物の死体	( t /月)
	ばいじん	252.520 ( t /月)
	処分するために処理したもの(13号廃棄物)	( t /月)
	廃石綿等(特別管理廃棄物)	( t /月)
	特定産業廃棄物(燃え殻)	( t /月)
	特定産業廃棄物(ばいじん)	8.090 ( t /月)
	産業廃棄物 小計	6,264.430 ( t /月)
合 計	12,085.510 ( t /月)	

水質検査の実施状況と措置(月1回測定)[一般:規第4条の5の2 4号ニ及びホ、産廃:規第12条の7の2 8号ニ及びホ]

採取場所	地下水等		放流水
	下部調整池脇自噴井戸	シート下ドレーン水	別紙平面図の通り
採取日	2019年 8月 7日	2019年 8月 7日	2019年 8月 7日
分析結果が得られた日	2019年 8月 21日	2019年 8月 21日	2019年 8月 21日
電気伝導率	86.3 ms/m	104.5 ms/m	
塩化物イオン濃度	69.0 ppm	72.0 ppm	
水素イオン濃度			7.39 pH
生物学的酸素要求量			0.5未満 ppm
化学的酸素要求量			4.1 ppm
浮遊物質			1未満 ppm
窒素含有量			2 ppm
異常の有無	有 ・ (無)	有 ・ (無)	
必要な措置を講じた日付けとその内容(異常が認められた場合記入すること)			

残余の埋立容量(年1回測定)[一般:規第4条の5の2 4号リ、産廃:規第12条の7の2 8号リ]

計測日	残余容量(m³)
2019年 3月 31日	2,265,521.0

施設の点検[一般:規第4条の5の2 4号ロ、ハ、ヘ及びト、産廃:規第12条の7の2 8号ロ、ハ、ヘ及びト]

	擁壁等	遮水工	調整池	浸出水処理設備
点検日	2019年 8月 26日	2019年 8月 26日	2019年 8月 26日	2019年 8月 26日
異常の有無	有 ・ (無)	有 ・ (無)	有 ・ (無)	有 ・ (無)
必要な措置が講じた年月日とその内容(異常が認められた場合のみ記入すること)	20年 月 日	20年 月 日	20年 月 日	20年 月 日

※ 保有水等の導水管、浸出液処理設備の配管の防凍の為の対策について、当施設は標高1000mに位置している。その為、冬季の気温低下を考慮し埋設配管にて設置してい[一般:規第4条の5の2 4号チ、産廃:規第12条の7の2 8号チ]

水質検査の実施状況と措置(年1回測定)[一般:規第4条の5の2 4号ニ及びホ、産廃:規第12条の7の2 8号ニ及びホ]

	地下水等		放流水
	20年 月 日	20年 月 日	20年 月 日
採取日	20年 月 日	20年 月 日	20年 月 日
採取場所	下部調整池脇自噴井戸	シート下ドレーン水	別紙平面図の通り
分析結果が得られた日	20年 月 日	20年 月 日	20年 月 日
分析結果	計量証明の添付	計量証明の添付	計量証明の添付
異常の有無	有 ・ 無	有 ・ 無	
必要な処置を講じた年月日とその内容(異常が認められた場合記入すること)			